

2021年10月26日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
T E L 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル ラオス国ビエンチャン上水道拡張工事（CP-1、CP-2）調印式開催

当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）は、2021年10月20日、同社を代表とする2社*の共同事業体（JV）がコンサルタント業務を実施している「ビエンチャン上水道拡張工事（CP-1）および（CP-2）」の契約調印式が開催されました。

式典には、ラオス国建設省大臣（Viengsavanh SIPHANDONE）、財務省大臣（Bounchom UBONPAHASERTH）、ビエンチャン市市長（Athasaphangthong SIPHANDON）、ビエンチャン市副市長（Phoukhong SIPHANDON）、ビエンチャン市公共事業運輸局局長（スリワン氏）、ビエンチャン市水道局総裁（カンパイ氏）、竹若敬三駐ラオス人民民主共和国特命全権大使、長瀬利雄 JICA ラオス事務所所長、他多数の要人が出席されました。

経済成長が続くラオスの首都ビエンチャンでは、都市化の進展に伴い、人口の増加や工業団地・大型商業施設の建設が進んでいるため、生活用水のみならず、工業・商業向けの水需要が増大していくことが見込まれています。さらに、配水管網の整備が不十分であるため、恒常的な断水も発生しており、安全かつ安定的な飲料水を供給できず、市民の健康への悪影響を及ぼすことが懸念されています。

本事業は、首都ビエンチャン南部に位置するチナイモ浄水場の拡張、取水口、送配水関連設備の整備、配水センターの改修・拡張等を行うことにより、首都ビエンチャンの衛生環境の向上を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与します。

日本政府が円借款を供与する上水道施設改善事業の内容は、2つパッケージに分かれており、浄水場・取水口の拡張、配水池整備、送配水管整備を含むコントラクトパッケージ1（CP-1）、および浄水場及び配水センターのポンプ・モーター等の機械設備調達を含むコントラクトパッケージ2（CP-2）から構成されています。本事業の完成は2024年を予定しています。

同社を代表とするJVは、本事業の実施設計、入札支援、施工監理等のコンサルタント業務をラオス国政府より受注・実施しております。

*株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル、SMEC International Pty, Limited（オーストラリア）

発注者：ビエンチャン市公共事業運輸局（DPWT-VC）

コンサルタント：オリエンタルコンサルタンツグローバル（OCG）、SMECのJV

施工業者：CP-1；大成（TAISEI）、CP-2；JVクボタ・丸紅プロテックス（MPT JV）



調印式の様子（写真提供：大成建設）

左 3 番目から順に カンプイ ビエンチャン市水道局総裁、長瀬 JICA ラオス事務所所長、プーコン ラオス市副市長、竹若 駐ラオス人民民主共和国特命全権大使、スリワン 市公共事業運輸局局長

以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
 担当 広報室 富田早季
 TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020
[URL: www.ocglobal.jp](http://www.ocglobal.jp)